

--	--

報道発表資料の配付日時 月 日()

発表項目 (行事名)	平成29年度の上川地域水平連携協議会の地域材利用拡大に向けた取組について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時) 月 日() 時 分～	発表者	
		発表場所	
概 要	<p>上川地域水平連携協議会では8月8日に、トドマツ材の利用拡大を目的とした「トドマツ製品利用拡大検討会」を開きます。</p> <p>上川地域水平連携協議会は、利用期を迎えた北海道のトドマツ材の利用を拡大するため、ホームセンターにトドマツ材を供給するなどの様々な取組を行っております。</p> <p>上川地域水平連携協議会と林産試験場や管内の行政機関等で構成するこの検討会は、道産トドマツをD I Yキット化した製品を試作し、東京都内のショッピングセンター及びホームセンターで展示・試験販売を行う予定です。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">7月27日に採択された一般社団法人全国木材組合連合会の助成事業である「平成29年度新たな木材需要創出総合プロジェクト事業のうち工務店等と林業・木材加工業の連携による住宅づくり等への支援事業」として進めます。</p> <p>●事業実施内容 (予定)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 道産トドマツをD I Yキット化した製品の試作・評価・P R <ul style="list-style-type: none"> ・D I Yキットは住宅・店舗等の屋内で子供が遊べるキッズブースで、様々な床面積に対応できるもの 2 試作品の試験販売 <ul style="list-style-type: none"> ・試験販売は東京都内のホームセンターを予定 3 トドマツ製品利用拡大検討会 (会場：林産試験場第1会議室) <ul style="list-style-type: none"> ・メンバー : 上川地域水平連携協議会 ・事業推進アドバイザー：(株)ハギヤ ・オブザーバー : 北海道開発局旭川開発建設部 上川総合振興局 旭川市工芸センター 北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場 <p>※詳細は別添資料のとおり</p>		
参 考	<p>上川地域水平連携協議会： 上川地域の木材関連企業が構成員となり、地域材であるトドマツを活用した商品開発等を目的に、平21年7月29日に設立 会長山田彰 (株)山田木工場) 会員：(株)山田木工場、麻生木材工業(株)、(株)斉藤工業所、(株)芦野組、 (株)いさみや、三津橋農産(株)、下川町森林組合、(株)カワムラ</p>		

報道(取材) に当たって のお願い	検討会の取材をされる場合は、事前に連絡くださいますようお願いいたします。		
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	(場所)	

担 当 (連絡先)	<p>地方独立行政法人北海道立総合研究機構 林産試験場 企業支援部 普及連携グループ (担当：林) TEL：0166-75-4237・FAX：0166-75-3621</p>		
--------------	---	--	--

H29上川地域水平連携協議会の取組（全木連助成事業）

- 道産トドマツを活用した住宅や魅力ある製品の開発や普及を実施
- 全国規模のホームセンターの道内本格進出に合わせ、いち早く連携し、道産トドマツの利用を推進

現状・課題

○上川地域水平連携協議会

- ・道産トドマツ材の様々な製品を開発
- ・開発した製品を道内外でPRし利用を推進
- ・H28道内コメリ2店舗に道産トドマツを供給

課題

- ・単独では、製品の評価・PRに限界
- ・コメリへの供給製品が工務店向けで、一般ユーザー向けの商品開発が必要



昨年のPR状況
(コメリ苫小牧西店)

上川地域水平連携協議会

(株)山田木工場、麻生木材工業(株)、
(株)斉藤工業所、(株)いさみや、(株)芦野組、
三津橋農産(株)、下川町森林組合、(株)カワムラ
事務局：北海道林産技術普及協会

これまで開発した製品

トドマツのイス、テーブル、フローリング、
柱材等



トドマツテーブル

○コメリ

- ・現場の実情に応じた掛け売りシステムを採用（プロカード）
- ・工務店、建設業、農家等をターゲットに道内へ本格進出
- ・全道13店舗（H29.6現在）→ 2～3年度で道内100店舗以上へ
- ・道内（苫小牧）に物流センターを設置

課題

- ・地域における流通、売れ筋の実態把握が不十分
- ・店舗の拡大に対応できる商品供給元の確保が必要
- ・様々な客層に対応するため、商品ラインナップの充実が必要

○工務店・一般ユーザー

- ・ホームセンターを利用した資機材の調達が増加
- ・DIY愛好者の増加

今回の取組

① 道産トドマツをDIYキット化したキッズブースの試作・評価・PR等

- ・DIYキットは住宅、店舗等で様々な床面積に対応できるように設計
- ・キッズブースは屋内で壁・屋根などがある子供の遊び場
- ・（一社）日本ショッピングセンター協会と連携し、首都圏の子育て世代の多い地域のショッピングセンターで試作品の展示・評価
- ・道産トドマツをPRする映像の放映
- ・これまでに開発した製品の紹介
- ・トドマツの利用増に向け、消費者ニーズを調査（一般ユーザー）

② サプライチェーンを活用した新たな製品の販路調査

- ・①で試作したDIYキットの改良版を、コメリで試験販売（道・首都圏を予定）
（工務店を主とした製材の販売に加え、一般ユーザー向けの商品の追加）
- ・トドマツの利用増に向け、消費者ニーズを調査（ホームセンター、工務店等）

③ 検討会設立

トドマツ製品利用拡大検討会

- ・メンバー：上川地域水平連携協議会会員
- ・事業推進アドバイザー：(株)ハギヤ
- ・オブザーバー：北海道開発局旭川開発建設部、
上川総合振興局、旭川市工芸センター、
道総研林産試験場 を予定



キッズブース（イメージ）

※事業は全木連の助成事業（平成29年度新たな木材需要創出総合プロジェクト事業のうち工務店等と林業・木材加工業の連携による住宅づくり等への支援事業）を活用（事業費5,000千円）

※（一社）日本ショッピングセンター協会
会員はデベロッパー、テナント等の関連企業から構成される約980社。主にショッピングセンターの経営を支援し、社会貢献や街づくりに等にも積極的に協力を進めている

今後の展開（目標）

- ・拡大するコメリ各店舗へトドマツの供給
（必要に応じ、北海道林産技術普及協会の会員と連携）
- ・製材歩留まりを高める工程等の検討・調査
- ・魅力ある地域材製品の開発
- ・工務店等へ地域材の活用をPR